

やさいマンスリーレポート（令和2年7月）

発行日：令和2年7月7日

1 野菜の生育状況及び価格見通し〔6月30日公表〕（農水省調査）

<ポイント>

- ・ にんじんは、7月前半は平年を下回る出荷が見込まれるため高値水準、後半は平年並みに出荷が戻る見込みのため平年並みに推移
- ・ ばれいしょは、平年をやや下回る出荷が見込まれるため高値水準で推移
- ・ その他は出荷数量・価格ともに平年並みに推移
- ・ 掲載先：https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/yasai_zyukyu/index.html

2 野菜の卸売価格動向〔7月6日 東京都中央卸売市場〕（ALIC調査）

<ポイント>

- ・ 平年比で価格が下がったものは、ブロッコリー（平年比 92%）、レタス（同 93%）、さといも（同 97%）及びたまねぎ（同 98%）の4品目、価格が上がったものは、にんじん（平年比 230%）、ばれいしょ（同 201%）、ピーマン（同 133%）、トマト（同 121%）、はくさい（同 120%）、キャベツ（同 116%）、きゅうり（同 115%）、だいこん（同 114%）、なす（同 113%）、ねぎ（同 108%）及びほうれんそう（同 108%）の11品目となりました。・ 掲載先（ベジ探）：https://vegetan.alic.go.jp/vegetable_price.html

3 野菜の小売価格動向

（1）主要野菜8品目〔令和2年6月29日の週〕（農水省調査）

<ポイント>

- ・ 調査対象8品目（キャベツ、ねぎ、レタス、ばれいしょ、たまねぎ、きゅうり、トマト及びなす）の価格は、前週比で0%～11%、平年比で▲14%～31%の範囲内となっています。
- ・ 掲載先：https://www.maff.go.jp/j/zyukyu/anpo/kouri/k_yasai/h22index.html

（2）主要野菜14品目（令和2年6月分）（9都市100店舗）（ALIC調査）

<ポイント>

- ・ 前月比で価格が下がったものは、キャベツ（前月比 59%）、青ねぎ（同 99.6%）、はくさい（同 68%）、ほうれんそう（同 94%）、レタス（同 68%）、たまねぎ（同 99%）、トマト（同 87%）、なす（同 83%）、ピーマン（同 76%）、だいこん（同 92%）、の10品目、価格が上がったのは、白ねぎ（前月比 119%）、きゅうり（同 101%）、にんじん（同 101%）、ばれいしょ（同 121%）の4品目となりました。
- ・ 平年比で価格が下がったものは、青ねぎ（平年比 98%）、ほうれんそう（同 97%）、レタス（同 93%）、たまねぎ（同 78%）、トマト（同 98%）、なす（同 95%）、にんじん（同 99%）、の7品目、価格が上

がったものは、キャベツ(平年比 117%)、白ねぎ(同 101%)、はくさい(同 122%)、きゅうり(同 107%)、ピーマン(同 115%)、だいこん(同 114%)、ばれいしょ(同 121%)の 7 品目となりました。

- ・ 掲載先 (ベジ探) :

<https://vegetan.alic.go.jp/retail-price-trends/price-trend-survey.html>

4 野菜消費動向 (令和 2 年 5 月) (総務省統計局家計調査)

<ポイント>

- ・ 5月の生鮮野菜の一人当たり購入数量は 5506g (前月比 104%、前年同期比 113%)
- ・ 上位 5 品目は、たまねぎ 652g (前月比 91%、前年同期比 124%)、キャベツ 565g (96%、118%)、トマト 527g (153%、103%)、きゅうり 363g (86%、114%)、ばれいしょ 330g (90%、106%)
- ・ 掲載先 (ベジ探) : <https://vegetan.alic.go.jp/vegetan/sch5.do?outPutKbn=1>

5 野菜輸入動向 (令和 2 年 5 月) (貿易統計)

<ポイント>

- ・ 5 月の野菜輸入量は、20 万 5007 トン (前年同期比88%) うち①生鮮野菜 5 万 166 トン (71%)、②冷凍野菜 8 万 5191 トン (93%)、③塩蔵等野菜 6077 万トン (85%)、④乾燥野菜 3648 トン (82%)
- ・ 輸入上位品目は、①生鮮野菜：たまねぎ 1 万 4592 トン (68%)、かぼちゃ 6640 トン (40%)、にんじん 4837 トン (26%)、ジャンボピーマン 3775 トン (83%)、キャベツ 2703 トン (41%)。輸入が急増したのは、はくさい 1383 トン (967%)。②冷凍野菜は、ばれいしょ 3 万 579 トン (91%)、その他の冷凍野菜 2 万 3965 トン (93%)、えだまめ 2 万 3965 トン (91%)、③塩蔵等野菜：その他塩蔵等野菜 2407 トン (76%)、しょうが 1521 トン (111%)、きゅうり及びガーキン 1201 トン (69%)
- ・ 輸入先上位国は、①中国 9 万 4959 トン (85%) うち生鮮たまねぎ 1 万 3372 トン (70%)、生鮮にんじん 4693 トン (76%)、冷凍ほうれんそう等 3123 トン (95%)、②米国 3 万 9833 トン (93%) うち冷凍ばれいしょ 2 万 2026 トン (91%)、トマト加工品 5713 トン (131%)、にんじんジュース 2190 トン (144%)、③韓国 6688 トン (107%) うちジャンボピーマン 3689 トン (84%)、その他調整野菜 2106 トン (165%)
- ・ 掲載先 (ベジ探) : <https://vegetan.alic.go.jp/import-export-trends/latest.html>

6 野菜主産地の向こう 1 か月の気象情報 (富良野、佐久、洲本等 26 地点) (ALIC 調査)

<7/4~7/31 の気象傾向>

- ・北海道地方 暖かい空気に覆われやすいため、気温は高く、特に期間の前半はかなり高くなる可能性があります。気圧の谷や湿った気流の影響を受けやすいため、日照時間は平年並か少なく、特に期間のはじめは少ない状態が続く見込みです。降水量は、日本海側で平年より多く、オホーツク海側と太平洋側では平年並か多いでしょう。
- ・東北地方 暖かい空気に覆われやすいため、気温は高く、特に期間の前半はかなり高くなる見込みです。前線や湿った空気の影響を受けやすいため、降水量は日本海側で多く、太平洋

側で平年並が多いでしょう。日照時間は日本海側で平年並か少ない見込みです。

- ・関東甲信地方 暖かい空気に覆われやすいため、気温は高く、期間の前半はかなり高くなる可能性があります。降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込みです。
- ・近畿地方 暖かい空気に覆われやすいため、気温は高い見込みです。降水量と日照時間は、ほぼ平年並でしょう。
- ・四国地方 暖かい空気に覆われやすいため、気温は高い見込みです。降水量と日照時間は、ほぼ平年並でしょう。
- ・九州北部地方 暖かい空気に覆われやすいため、気温は高い見込みです。期間のはじめは前線や湿った空気の影響を受けやすいため、降水量は平年並が多いでしょう。
- ・掲載先（ベジ探）：<https://vegetan.alic.go.jp/wp-content/uploads/kaisetsu.pdf>

7 やさいレポート（令和2年7月分）（ALIC調査）

- ・ 緊急需給調整事業の対象の主要野菜6品目（キャベツ、たまねぎ、だいこん、にんじん、はくさい及びレタス）の卸売価格、小売価格、生育出荷、気象、消費、輸入の最新情報をまとめて紹介しています（毎月発行）
- ・ 別添ファイル「やさいレポート」（令和2年7月分）
- ・ 掲載先（ベジ探）：https://vegetan.alic.go.jp/yasai_report.html

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理課

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9483